

監査結果(指摘事項・意見)に基づく措置状況等の報告

- 1. 監査対象部局課名 総務部 行革・施設再編課
- 2. 監査の種類 決算審査
- 3. 監査実施日 平成 26 年 7 月 24 日
- 4. 監査結果報告通知日 平成 26 年 8 月 22 日
- 5. 措置状況等の報告日 平成 27 年 4 月 3 日
〔行革・施設再編課〕

指摘事項・意見	措置内容・対応状況
<p>【是正事項・意見】</p> <p>行政評価システムの導入で、事務事業マネジメントシートによる事務事業評価が実施されているが、組織としての取り組みにバラツキが見られることや、マネジメントシートの一部には事務事業の目標・目的を明確にするための基本情報がしっかりと把握されていないものが見られるなど、本来のマネジメントとしての活用が不十分である。事務事業評価のより適切な運用により、引き続き事務事業の検証や優先度の把握に努められたい。</p>	<p>【措置済・継続努力・検討中・未措置】</p> <p>平成 22 年度より職員研修等を実施し行政評価システムに取り組んできました。マネジメントシートの作成や評価の方法等については毎年研修を開催し精度の向上に努めています。</p> <p>平成 25 年度から評価シートをホームページや情報公開コーナーにて公表しました。平成 26 年度も公表を前提にシート作成を行ったところですが、ご指摘のように組織や担当者により精度にバラツキが見られる現状であります。さらに行政評価に対する理解を深め、進化させる必要があることから、有効な研修等を継続的に実施するとともに、適切な記述を徹底していきたいと考えています。</p> <p>シートの活用について事務事業シートでは、年度末の事務引継に加え決算審査での活用を始めました。また引き続き予算要求や予算査定でも活用をして参ります。施策シートについては、総合計画に基づく各種施策の進捗管理の観点から、今後の取組方針などを検証し、予算編成に反映していくことにしております。</p> <p>PDCA サイクルにより、しっかりと事務事業の意義や達成度を確認し、各事業がやりっぱなしで終わらないよう、翌年度事業につなげていきたいと考えています。</p>